

山根一仁さん応援レポート  
 大阪フィルハーモニー交響楽団  
 『平日午後の名曲セレクション』  
 マチネ・シンフォニーVol.18  
 2017年11月6日(月)  
 ザ・シンフォニーホール

平日午後のお洒落なマチネ・コンサート

11月6日(月)に開催された、「大阪フィルハーモニー交響楽団『平日午後の名曲セレクション』マチネ・シンフォニーVol.18」、山根一仁さんが出演した。

「マチネ・シンフォニー」は、大阪フィルハーモニー交響楽団が、ザ・シンフォニーホールを会場に、平日の昼間に開催しているシリーズ。本日の指揮は井上道義氏。2014～2016年まで大阪フィルハーモニー交響楽団の首席指揮者を務められた、個性と魅力溢れるマエストロだ。管弦楽の大阪フィルハーモニー交響楽団は、日本で一番多くレコードやCDを発表しているオーケストラだそうだ。

会場のザ・シンフォニーホールは、日本初のクラシック音楽専用コンサートホール。クラシック音楽に最適とされる「残響2秒」の実現のために、英知を注いで設計されたホールである。音響の美しさには定評があり、1982年の開館以来、内外の多くのアーティストに愛されてきた。あのカラヤンに、『ウィーン楽友協会大ホールに比肩する』と言わしめた、伝統あるホールである。

Osaka Philharmonic Orchestra  
 大阪フィルハーモニー交響楽団  
 平日午後の名曲セレクション  
 マチネ・シンフォニー  
 Vol.18  
 プラームス  
 ハイドンの主題による変奏曲 作品56a  
 メンデルスゾーン  
 ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 作品64  
 プラームス  
 交響曲第2番 二長調 作品73  
 11月6日  
 2017 November MON  
 14:00開演(13:00開場)  
 13:50から指揮者による  
 プレトークがございます。  
 指揮：井上道義  
 独奏：山根一仁(ヴァイオリン)  
 会場：ザ・シンフォニーホール  
 料金(全席指定+税込)：A席 4,000円 B席 3,000円  
 お問い合わせ・お申込み：大阪フィル・チケットセンター 06-6656-4890 <http://www.osaka-phil.com/>  
 主催：公益社団法人大阪フィルハーモニー協会  
 助成：文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術創造活動活性化事業)、大阪府助成事業  
 協力：株式会社ドルチェ楽器



## ソリストとして奏でるのは、愛される名曲

この日のプログラムは、「ブラームス／ハイドンの主題による変奏曲 作品56a」、「メンデルスゾーン／ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 作品64」、「ブラームス／交響曲第2番 二長調 作品73」の3曲。

開演前には、マエストロ井上道義氏によるプレトークという珠玉の時間。プログラムの曲についてのお話があったのち、話題は山根さんへ。

これまでも何度も協演機会をいただいているマエストロ、「とにかく山根君が素晴らしい！」と大絶賛。「・・・年齢は48歳違うが、「とても気が合う」、「・・・僕も彼との演奏は、とても刺激を受けます。今日は彼の音楽性をぜひとも感じて帰って下さいね」

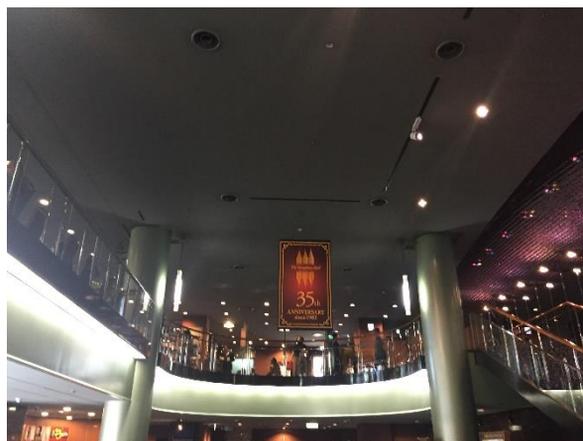
演奏会スタート。最初の曲、「ブラームス／ハイドンの主題による変奏曲」。マエストロの踊るような指揮、管弦楽は、穏やか、かつ心地よく。

続いて山根さんが登場。メンデルスゾーンのヴァイオリン協奏曲が始まった。マエストロと山根さん、魂を揺さぶり合うかのような演奏。速いテンポ感のもと、マエストロも山根さんも本当に楽しそうに、指揮をされ、ヴァイオリンを鳴らし。時折、交わされる視線の鋭さには息をのむような思いだった。

圧倒的な存在感で弾き終えた山根さんを、マエストロが大きなハグで称えてくれた。



演奏写真はリハーサル時のもの  
(大阪フィルハーモニー交響楽団)



上の写真: 開館35周年を迎えた  
ザ・シンフォニーホールの華やかなデコレーション

ソリスト・アンコールに呼ばれた山根さん、イザイの「無伴奏ヴァイオリンソナタ第2番」を披露し、ふたたび大きな拍手に包まれていた。

休憩後の後半は、オーケストラによる「ブラームス／交響曲第2番」にて終演。

プレトークでの「大いにチャレンジングなプログラム」とのお話しどおり、素晴らしく贅沢な時間と空間であった。

## 何万回と弾かれた曲に新たな気持ちで立ち向かう

数多くの演奏家が、幾度となく弾いてきたこの日の楽曲、メンデルスゾーンのヴァイオリン協奏曲。山根さん自身、これまでも何度も弾いてきている。

「・・・井上先生との演奏は、いつも刺激的で学ぶことが多いのですが、今回も本当に意義のある経験をさせていただきました」。

「・・・毎回まっさらな気持ちで楽曲と立ち向かうということを試みるのですが、それがいかに大切なことで面白いことなのかを、あらためて味わいました」と山根さん。

井上道義先生のSNSには。「・・・山根君大成長！素晴らしいメンデルスゾーン!!」との当日の感想が。

山根さん、素敵な演奏でした。また聴かせてください！



終演後楽屋でのマエストロと山根さん

### <演奏会概要>

#### ◆出演

指揮: 井上道義

ヴァイオリン: 山根一仁

管弦楽: 大阪フィルハーモニー交響楽団

#### ◆プログラム

ブラームス／ハイドンの主題による変奏曲 作品56a

メンデルスゾーン／ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 作品64

ブラームス／交響曲第2番 ニ長調 作品73

#### ◆ソリスト・アンコール

イザイ: 無伴奏ヴァイオリンソナタ第2番イ短調より第1楽章